

「モスの食育プログラム」
への参加人数

3,083名

育児休業からの復職率

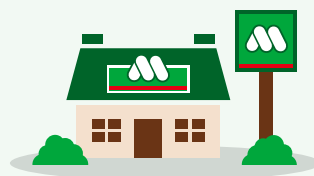
100%

協力農家数

約2,928戸

数字で見るモス

“幸せづくり”につながるモスのさまざまな活動の進捗・実績を、
数値やデータでわかりやすくまとめています。
モスが考えるステークホルダーごとにご紹介します。



国内モスバーガーへの
ご来店客数（年間）

10,935万名

株主数

34,231名

モスカード発行枚数（累計）

1,494,621枚

P28～33の数字について

※各年度は4月1日～翌年3月31日の範囲を示します。

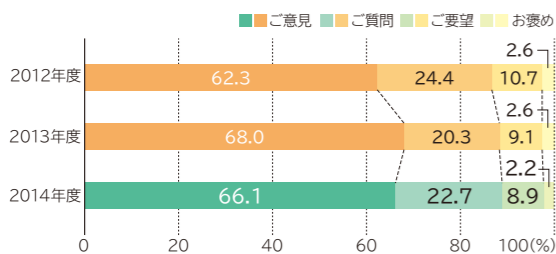
※対象期間の記載がない場合、2014年度（2014年4月1日～2015年3月31日）の累計数値を報告しています。



お客さま

「お客様相談室」に寄せられた声の内訳

モスでは、お客さまの貴重なご意見を大切にしています。皆さまから寄せられた声は、商品・サービスづくりに活用しています。



ご来店客数[※](国内モスバーガー)

店内でのご飲食やお持ち帰り、宅配などのご利用で、年間で延べ約1億名をこえるお客さまにご利用いただいています。

1日平均	30万名
年間延べ累計	1億935万名

※お会計件数の集計です。

愛のモスボックス募金額

お客さまとスタッフの温かい気持ちがつまった募金は、(公財)アイメイト協会、ジェフ愛の募金に寄贈されました。

募金額 **9,159,311** 円
(募金期間：2013年8月1日～2014年7月31日)

「モスカード」の発行枚数

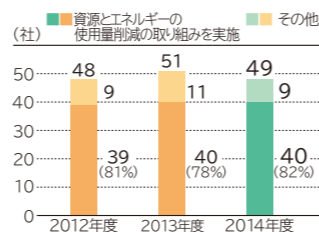
2012年4月より、全国のモスバーガー店舗にて繰り返しチャージ(入金)して使えるプリペイドカード、「MOS CARD (モスカード)」を導入し、日々のご来店時やギフトとして、多くのお客さまにご利用いただいています。

発行枚数(累計) **1,494,621** 枚

お取引先

お取引先アンケート結果(国内モスグループ)

毎年お取引先に、モスグループ環境方針などをお伝えするとともに、環境活動の実施状況をアンケート形式で調査しています。



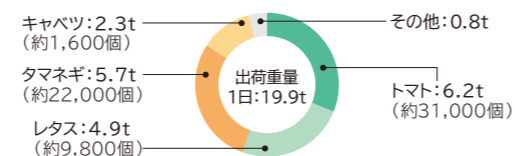
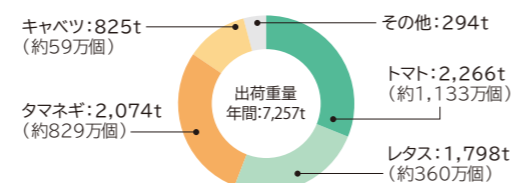
協力農家に関する数値(国内モスバーガー)

「おいしくて、安全な野菜を届けたい」。モスはこの想いを全国の協力農家の皆さまと共有し、より良い野菜をご提供するための努力を重ねています。店舗で使用しているおもな生野菜は、全国の協力農家で、できるだけ農業や化学肥料に頼らない方法で育てられた野菜です。

協力農家数と産地数

協力農家数	2,928戸
産地数	110カ所

“モスの生野菜”の出荷重量



配送時の環境配慮型車両の導入状況

(国内・委託配送会社様自社車両分)

1997年より、他社に先駆けて「常温・チルド・冷凍」の三温度帯を一台で配送できるトラックを導入。また、委託配送会社の協力のもと、配送車両を環境負荷の低い最新規制適合車などに切り替えています。

環境配慮型車両の種類	台数(台)
電気自動車	0
CNG(天然ガス)自動車	3
ハイブリッド自動車	12
LPG(液化石油ガス)自動車	0
新長期規制適合車	198
合計	213

スタッフ・加盟店

人材雇用の状況(連結)

「社会対応力」を持ち、「価値観の多様性」を柔軟に受け止める人材の雇用と育成を目指し、キャリア構築を支援しています。

従業員数(名)	男性	840名
	女性	479名
平均勤続年数	男性	10年10ヵ月
	女性	9年2ヵ月
新卒採用者数(名)	男性	32名
	女性	30名
障害者雇用数 [※] (名)		25名
高齢者雇用数(名)		1名
女性管理職率 [※] (%)		15.91%
女性役員率 [※] (%)		22.22%

※ 障害者雇用数は雇用保険に加入している人数

※ 女性管理職率、女性役員率は(株)モスフードサービス及び国内グループ会社

ワークライフバランス/健康増進に関する活動実績

((株)モスフードサービス)

日々の業務改善により毎日が定時退社日となるような、従業員の健康と環境にやさしい企業を目指しています。

年間定時退社回数	50回(週1回)
健康診断受診率	99.1%
健康相談室の年間開催数	24回(月2回)
衛生委員会の年間会議開催数	12回(月1回)
「MOSレッシュ体操 [※] 」実施回数	1日1回

※ 「MOS」と「リフレッシュ」を合わせた造語。モスのオフィスで行うリフレッシュ体操のこと

研修制度利用実績(国内モスグループ)

現場力向上の支援を目的として、各種研修を開催しました。

	対象	内容	実績
ベーシックコース	加盟店	経営理念と店舗運営に必要な知識・技術の習得	4回開催 25名
出張ベーシック研修	加盟店	ベーシックコースの講義を絞り込み、各地域にて開催	24回開催 327名
マスターライセンス更新研修	加盟店・直営店	店舗責任者に必要な知識及び情報の共有	75回開催 1,470名
次世代オーナー育成研修	加盟店	オーナー(経営者)になるための心構え、使命、役割を学び、経営理念、経営戦略、財務基礎力の習得	4回開催 14名
スマイルセミナー	加盟店	キャスト対象の初期研修。経営理念、接客の基礎知識を学ぶ	42回開催 730名
カスタマイズセミナー	加盟店	経営理念、HDC、接客、ビジネスマナー、人材育成など希望に合わせた内容を選択	19回開催 413名
FCSV養成学校	加盟店	組織力・営業力向上の中心的役割を担うスーパーバイザー(FCSV)の育成	4回開催 11名
新入社員研修	本部・直営店	経営理念、モスバーガーの基礎知識、一般常識の習得	1回開催 26名 (別途フォロー研修3回)
農業現場体験研修	本部・直営店	“モスの生野菜”の現場を実際に体験し、生産者の野菜に対する想いを理解する	1回開催 18名
通信教育講座	本部・直営店	自己啓発、資格取得の支援	211名
社外派遣研修	本部・直営店	部門で必要な知識及びスキル向上の支援	166名

社内コミュニケーション実績数(国内モスグループ)

社長と社員が、仕事以外にも個人の趣味や夢などの話をする事で距離が縮まり、社員のモチベーションアップにつながっています。

社長と社員のランチミーティング	年24回開催/延べ120名
チェーン内報『MOSSLES(モッスルズ)』の発行	年13冊(特別号含む) 累計302号

福利厚生制度利用実績((株)モスフードサービス)

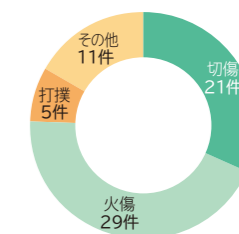
育児休業の取得はもちろん、復職しやすい環境づくりを大切にしています。今後は法制度を上回る社内制度も検討していきます。

育児休業・休暇制度利用者数(名)	11
育児休業・休暇からの復職率(%)	100
介護休業制度利用者数(名)	1
介護時短制度利用者数(名)	0

労災発生件数

((株)モスフードサービス)

月ごとの発生件数と原因、防止策を全店舗で情報共有することで、ケガの防止を図っています。

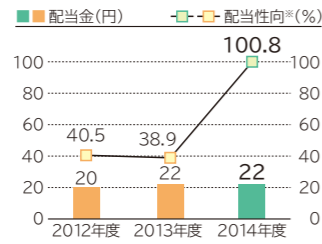




株主・投資家

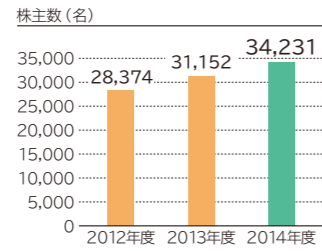
1株あたりの 配当金／配当性向

※当期利益からどれだけ配当金に回されたかをパーセンテージで示したものの



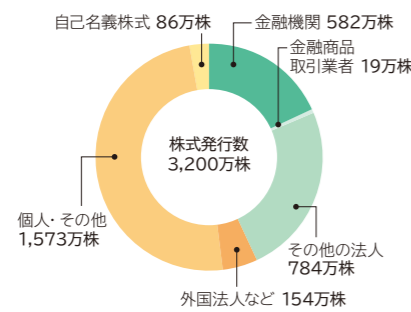
株主数

(各年度における3月31日現在の数字)

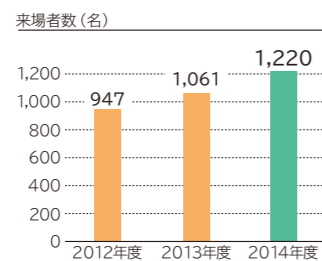


所有者別 株式分布

(2015年3月31日現在)



株主総会への 来場者数



株主優待制度

所有株式数に応じて、全国のモスグループ*及びミスタードーナツ各店舗(一部店舗除く)で相互利用できる株主優待券を、年2回ご提供しています。

発行日	6月、11月
対象基準	単元株(100株)以上の株式を所有している方が対象となります。 6月発行分は、3月31日現在の株主名簿に登録されている方が対象です。11月発行分は、9月30日現在の株主名簿に登録されている方が対象です。
優待内容(含む)	100株以上500株未満 年間2,000円分(500円×2枚×2回) 500株以上1,000株未満 年間10,000円分(500円×10枚×2回) 1,000株以上 年間20,000円分(500円×20枚×2回)
有効期限	6月発行分 翌年3月31日まで 11月発行分 翌年9月30日まで

※モスバーガー、マザーリーフ、カフェ・レジェロ、四季の旬菜料理 あえん、chef's V、GREEN GRILLなど

地域社会

「モスの食育プログラム」実施回数

子どもたちの健全な心と体を培い、豊かな人間性を育むことを目的に、店舗スタッフが学校へ赴き、出前授業をしています。2005年度から本格的に開始したこの取り組みは、参加人数が延べ30,498名となりました。

	2012年度	2013年度	2014年度
モスの食育プログラム実施小学校数(校)	60	64	58
参加人数(名)	3,805	3,837	3,083

「災害時帰宅困難者支援ステーション」の登録数

災害時における帰宅困難者への支援として、モスバーガー店舗は水道水の提供・トイレの利用などの協定を、39都道府県と結んでいます。

39都道府県 **1,231** 店

「モスバーガーこども110番の店」の登録数

危険を感じて助けを求めてきた子どもを、店舗で一時的に保護し、警察や家族に連絡する拠点となる「モスバーガーこども110番の店」。地域のニーズに合わせ、全国で登録しています。

1,207 店

第2回 グリーンカーテン コンテスト

省エネと癒しの空間づくりのために各店舗で取り組んでいるグリーンカーテンの取り組みをさらに促進する目的で「グリーンカーテン コンテスト」を実施しています。第2回は、118店舗がエントリーしました。

受賞	受賞店舗
最優秀賞	鳴子店[愛知県]
優秀賞	出雲ドーム店[島根県] 東刈谷店[愛知県]
新人賞	いわき鹿島店[福島県] ダイキ坂店[広島県]
省エネ賞	松山谷町店[愛媛県]
省スペース賞	古川南店[宮城県]

環境

電気・ガス等使用量、CO₂排出量、熱量換算、原油換算((株)モスフードサービス及びモスバーガーチェーン)

エネルギー使用量の削減に向けて、店舗や本社オフィスなどではさまざまな取り組みを実施しています。

	単位	2013年度				2014年度			
		全店舗		本社・事務所・関連施設		全店舗		本社・事務所・関連施設	
電気使用量	千kWh	141,058	81,147	632	334	139,004	79,640	733	390
都市ガス使用量	千m ³	2,455	5,466	2	5	2,436	5,432	2	5
LPガス使用量	千m ³	2,262	13,527	1	4	2,176	13,002	1	3
A重油	kℓ	—	—	78	210	—	—	82	221
冷水・温水	GJ	—	—	1,832	104	—	—	1,666	95
CO ₂ 排出量合計	t-CO ₂	100,139 (2012年度比:111.0%)	—	657 (2012年度比:109.6%)	—	98,075 (2013年度比:97.9%)	—	715 (2013年度比:108.8%)	—
熱量換算合計	GJ	1,745,264	—	11,992	—	1,715,179	—	12,923	—
原油換算	合計	kℓ	45,028 (2012年度比:101.4%)	309 (2012年度比:100.7%)	—	44,252 (2013年度比:98.3%)	—	333 (2013年度比:107.8%)	—
	原単位 ^{※1}		0.457 (2012年度比:100.3%)	0.044 (2012年度比:100.0%)	—	0.442 (2013年度比:96.7%)	—	0.045 (2013年度比:102.3%)	—

●換算係数^{※2}

■電力
電力は、電気事業者別に公表された2012年度及び2013年度の実排出係数を、それぞれ2013年度及び2014年度に適用。
単位発熱量 9.97MJ/kWh
■都市ガス
排出係数 2.23kg-CO₂/m³
単位発熱量 44.8MJ/m³
■LPガス
排出係数 3.00kg-CO₂/kg
単位発熱量 50.8MJ/kg
(LPガスは0.502千m³を1tで重量換算)
■A重油
排出係数 2.71kg-CO₂/ℓ
単位発熱量 39.1MJ/ℓ
■冷水・温水
排出係数 0.057kg-CO₂/MJ
単位発熱量 1.36MJ/MJ
■原油換算
0.0258kℓ/GJ

※1全店舗の原単位は、「売上100万円あたり」、本社などは、「延床面積(m²)あたり」

※2電力以外のその他のエネルギーは、『温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル(Ver.3.5)』(環境省・経済産業省)記載の係数を適用しています。

モスバーガーチェーン全店舗の食品廃棄物発生量等と再生利用等実施率

単品やセット商品を提供する「ファストフードスタイル」は、食べ残しが出にくく、さらにモスでは「アフターオーダー方式」により、つくり置きロスが発生しにくい仕組みになっています。

	2012年度	2013年度	2014年度
売上(100万円)..... a	97,557	98,663	100,265
発生量(t)..... b	6,412	6,762	7,016
再生利用量(t)..... c	2,659	2,805	2,655
熱回収量(t)..... d	0	0	0
減量量(t)..... e	0	0	0
再生利用以外の量	0	0	0
廃棄物としての処分量	3,753	3,957	4,362
発生原単位 g=b÷a(発生量:kg/売上100万円あたり)	65.73	68.54	69.98
発生抑制量(t) f=(基準発生原単位* -g) × a	1,374	1,112	986
再生利用等実施率(%) (c+d×0.95+e+f) ÷ (b+f)	51.8	49.8	45.5

※基準発生原単位:2007年度 79.81

→ 2014年度の内訳

	発生量(t)	リサイクル量(t)	リサイクル率(%)
野菜くずなど	2,846	155	5.4
廃食油	3,968	2,298	57.9
倉庫廃棄物	202	202	100.0
合計	7,016	2,655	
フードバンクへの寄贈量(t)	1.0		

モスバーガー1店舗1日あたりの 各種廃棄物量(kg)

	2014年度
可燃ごみ	16.2
プラスチックごみ	4.7
野菜くずなど(一部リサイクル)	5.5
ダンボール(リサイクル)	7.1
廃食油(リサイクル)	7.7

※サンプル店舗の測定値の平均から算出

森の町内会「間伐に寄与する紙」の使用量

(国内モスバーガー)

環境NPO「オフィス町内会」の活動を支援し、森の町内会「間伐に寄与する紙」を使用することにより、間伐材の有効利用を促進して健全な森づくりに貢献しています。

	2012年度	2013年度	2014年度
使用量(t)	15.8	16.0	20.8
間伐促進換算面積*(ha)	0.9	0.9	1.2

※間伐促進面積は、森の町内会活動の実績値をもとに算出

食品リサイクル法 法的目標とその結果

個別目標	40.5%	達成
業種別目標(外食産業)	40.0%	達成

実績 **45.5%**

環境教育・訓練実施回数

((株)モスフードサービス及びモスバーガーチェーン)

座学、eラーニング、体験学習などを用いて、経営層からキャストまで幅広く環境教育を実施しています。

	2012年度	2013年度	2014年度
開催数(回)	102	104	104



環境

モスグループ環境方針(2007年5月21日改訂)

◆ 基本理念

私たちは「食を通じて人を幸せにすること」という目標のもと、「おいしさ」「安心」「安全」「健康」という考えを経営の中心に据え、「人間貢献」「社会貢献」のため、環境保全活動に積極的に取り組み、循環型社会の実現と社会の持続的発展に向けて、行動してまいります。

◆ 環境行動指針

私たちは、フードサービス事業の推進において、事業活動がもつ環境影響を認識して、以下の環境行動指針を定め活動します。

1. 私たちは、事業活動に関連する法規制および受け入れを決めたその他要求事項等を守り、汚染の予防を図ります。

2. 私たちは、持続可能な社会を次の世代に残すため、事業活動全体において、地球温暖化抑止策に以下のとおり取り組みます。
 (1) 省エネルギーと資源の有効利用活動「3R-リデュース(削減)、リユース(再利用)、リサイクル(再資源化)」を推進します。
 (2) 環境に配慮したお店づくり、商品づくり、および物流体制を推進します。
 (3) 使用する備品や資材などのグリーン購入を積極的に推進します。
3. 私たちは、モスグループで働く全員と事業活動を支える人々の環境に関する意識向上のために、環境教育・訓練および啓発活動を進めます。
4. 私たちは、社会の役に立つ存在であり続けるため、地域社会と連携し、環境保全と啓発に努めます。
5. 私たちは、毎年度、環境目的および目標を設定し、見直しを行い、環境負荷低減に努めます。
6. 私たちは、環境方針ならびに環境マネジメントシステムの継続的改善の進捗状況を公開し、積極的に外部とのコミュニケーションをおこないます。

環境目的・目標・結果(2014年度抜粋)

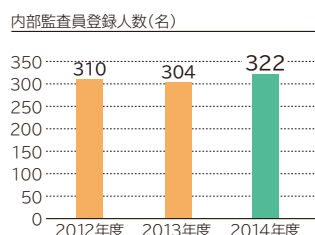
部門や子会社単位で目標を設定し、実績の評価を行い、環境活動の改善に積極的に取り組んでいます。

🌸 2014年度の目標を大きく達成 🌸 2014年度の目標を達成 🌿 2014年度の目標を未達成

環境目的	対象部門	2014年度目標	判定	結果
エネルギー使用量の継続的な削減 (毎年前年比1%削減 (売上100万円あたり))	環境プロジェクト	エネルギー使用量 前年比1%削減(原単位あたり)の効果的な施策立案と水平展開	🌸	「省エネ運用ガイド」を発行、店舗の省エネ活動など新コンテンツを検討・更新
	モスバーガーチェーン	エネルギー使用量のPOS入力率の向上(通期平均80%)	🌿	通期平均73.8%
		電気使用量1%削減(前年比/売上100万円あたり)	🌸	前年比2.9%削減
		都市ガス使用量1%削減(前年比/売上100万円あたり)	🌸	前年比1.2%削減
		LPガス使用量1%削減(前年比/売上100万円あたり)	🌿	前年比0.8%削減
		水道使用量1%削減(前年比/売上100万円あたり)	🌸	前年比1.6%削減
	マザーリーフグループ	電気使用量1%削減(前年比/売上100万円あたり)	🌸	前年比7.5%削減
		都市ガス使用量1%削減(前年比/売上100万円あたり)	🌿	前年比12.4%増
		LPガス使用量1%削減(前年比/売上100万円あたり)	🌿	前年比9.0%増
		水道使用量1%削減(前年比/売上100万円あたり)	🌿	前年比5.3%増
環境配慮型の商品づくり	アグリ事業グループ	野菜の出荷量の増加(2012年度実績比)	🌸	2012年度比9.6%増
	商品開発グループ	新規野菜の導入	🌸	ニンジン、ミニトマト、京野菜などを新商品で使用
	販売促進グループ	「間伐に寄与する紙」の積極的活用	🌸	新たにカレンダーなどに使用
コミュニケーションの充実	ダイレクトマーケティンググループ	公式サイト内の環境情報コンテンツの改善	🌸	企業情報全体に範囲を広げ、2015年度のリニューアルプランを策定
資源の有効利用	商品流通グループ	基幹システムの排出紙の削減	🌸	計画を大幅に前倒しし、7月より約600枚/日の排出量を削減
	総合企画室	社内会議のペーパーレス化検討	🌸	トライアル実施、対象を6名に拡大し利用環境の整備を推進
業務改善・作業効率の向上	オフィス全部門	コピー用紙使用前年比5%削減	🌿	前年比0.8%減
		電気使用前年比1%削減	🌿	配灯計画変更により、前年比7%増

ISO14001 内部監査実施状況

環境マネジメントシステムの適正な運用をチェックするため、年1回、内部監査を実施。2014年度は、内部監査員研修の受講者は34名で、登録人数は322名となりました。(2015年3月31日現在)



ISO14001 認証取得状況(国内モスグループ)

認証取得は2004年3月からはじめ、2008年には国内連結子会社と関連店舗まで拡大。2015年2月の審査では「適合」と判定されました。

1,422 店舗 **40** 部門で取得